



# 富士見だより

HPのQRコード



羽村市立富士見小学校

校長 市川 晃司

令和7年6月27日 第4号

TEL: 042 (554) 6449

FAX: 042 (578) 1522

## 「自然」とふれあう、「人」とふれあう

6月14日(土)に5年生が田植えを体験しました。この活動は羽村市教育委員会の主催で、毎年、羽村市立小学校全校の5年生が参加している行事です。右の写真は、児童が田に足を一步入れた瞬間です。初めての感触に、普段では出ないような歓声が上がりました。水の冷たさ、泥のぬめり感を感じた一瞬です。その後、地域の農家の方の御指導の下、一列になって稲を植えていきました。最初は稲をしっかりと土の中に入れることができなかったり列が曲がったりしていましたが、農家の方の掛け声により何回か続けると、上手に植えられるようになりました。予想よりも短時間で終了し、農家の方にお褒めの言葉をいただきました。



終了後は、みんなで水路に座り、周りの自然豊かな風景を眺めながら冷たい水で足をきれいに洗いました。さわやかな風が吹き、心地よい時間を過ごすことができました。現地には、9名ものスマイリーサポートの方に同行していただきました。移動時の安全を確保していただくとともに、田植えの際には励まし言葉をいただき、児童は安心して意欲的に活動することができました。「自然」とのふれあい、「人」とのふれあいを感じたすてきな時間になりました。

6月は東京都教育委員会が設定する「ふれあい月間」です。「ふれあい月間」は、いじめや自殺、暴力などの問題行動、不登校等の早期発見・早期対応、未然防止を目的として、都内の小・中学校で年3回(6月、11月、2月)設定されているものです。「いじめ防止強化月間」を兼ねているため、6月9日(月)の全校朝会では、「いじめ防止」をテーマに図を示しながらいじめの仕組みについて説明しました。具体的には、いじめは「いじめる人」だけではなく、その周りに「はやし立てる人」「見て見ぬふりをする人」がいることが多いことを示しました。そして、「いじめる人」については、いじめは絶対に許されないこと、「はやし立てる人」については、「いじめる人」と同じであること、「見て見ぬふりをする人」については、いじめる人にやめるよう伝えること、できない場合は周りの人に伝えることを指導しました。児童は真剣に話を聞いていました。

全校朝会の最後に、言葉による「人とのふれあい」で校長がうれしかったことを伝えました。

### 【全校朝会で児童に伝えた話】

6月6日(金)の朝、出張のためにかばんを持って校長室から出たところ、ある児童から「どこに行くのですか。」と聞かれたので、「出張に行ってきます。」と答えました。すると、「いつてらっしゃい。」と笑顔で声を掛けてくれました。その言葉に心が温かくなって、出張でのお仕事を頑張ることができました。

本校では、羽村市教育委員会の方針に基づき、「言葉の力」を大切にした教育活動を推進しています。今後も言葉による、よりよい「人とのふれあい」について考えさせていきます。